



発行所
宮城県古川工業高等学校
新聞委員会

宮城県大崎市古川
北町4-7-1
電話 0229(22)3166
http://furukk-h.
myswan.ne.jp



令和4年度 高校生ものづくりコンテスト 旋盤部門・澁谷君 第1位 東北大会出場

▼旋盤部門

▽1位 澁谷 知希(M2-12)

▽2位 久光 大貴(M2-12)

東北大会出場

今回のものづくりコンテストは、前期末考査や古工展があり時間が限られている中での練習でした。最初は作品を1個作るのに何日もかかってしまい、大会に対して焦りを感じました



が、先生や講師の方の指導もあり時間を短縮することができました。

本番当日は、練習の成果を生かして順調に作業を進められました。しかし、残りの工程が半分のところ、削る量を間違えて刃が欠けてしまい、大きなタイムロスになりました。

次の東北大会では、今回のような失敗をしないように注意し



澁谷慎太郎 (C2)

て、より良い作品ができるように頑張りたいです。

▼測量部門

▽6位 澁谷慎太郎 (C2)

佐藤 陽飛 (C1)

櫻田真来斗 (C1)

僕たち3人は、土木情報研究部を代表して高校生ものづくりコンテストに出場しました。

7月の初めから練習をスタートし、外業ではデータを素早く書くことができるように器械の据え付けを練習し、一連の流れができるように皆で協力しました。内業では計算を間違えないように冷静に行い、書き間違いがないよう確認しました。しかし、本番では緊張してしまい力が発揮できず結果は6位でした。けれど、目標をクリアすることができたと思います。

自分たちの思うような結果にはなりませんでしたが、大会に参加して良い経験となりました。

▼木材加工部門

▽3位 和田 善 (A2)

▽8位 大平 真輝 (A1)

私は昨年ものコンに出場しましたが、練習で初めて作った作品は、ほぞがはまらず、垂直になるはずのところ曲がっており、これから大丈夫かと不安になりました。大会本番でもミスをしてしまい、とても悔しい思いをしました。

そこで今年の大会に向けて、昨年の失敗をどのように改善するかを考えて練習しました。どの作業に時間をかけるべきか、効率を考えた同時に作業できるものはないかなど、より多くのことに注意して練習し少しずつ成長を感じました。大会では、いつも通りに作業することに意識を向けて集中して取り組みました。その結果、県大会で3位になることができました。

ものづくりコンテストを通して、ものづくりの楽しさや精度の高い作品を作れた時の嬉しさを実感できました。この感覚はこれからも忘れることがないようにしたいです。



和田 善 (A2)

▼電気工事部門

▽出場 手島 權 (E2)

▽出場 菊地 駿太 (E1)

私は、昨年に続き2回目の出場でした。昨年代表に選ばれた時は、あと少しのところまで完成には至らず、残念な結果に終わりました。今年こそはと、先生と内容や組み立て方の話し合いをしながら、絶対に入賞できるようにと練習をしてきました。ところがその矢先に、体調を崩してしまい部活にもあまり行け

ず練習ができなくなってしまいました。その結果、残念なことに入賞はできませんでした。体調のせいにはしたくないのですが、もう少し練習ができていたらと悔しい思いです。しかし、2年連続出場できるとも嬉しい経験させてもらえたと思います。

手島 權 (E2)



▼化学分析部門

▽4位 古内 蒼生 (Ch1)

▽6位 白鳥 優斗 (Ch2)

今回のものコンでは大会の雰囲気呑まれて操作のミスが目立ってしまったため、6位という結果になってしまいました。

自分としても今年で最後の出場だったため、入賞どころか6位という残念な結果になってしまいました。非常に悔しかったです。来年は残念ながら出場することはできませんが、出場する選手に自分の技術を伝えることができると、自分のように大会でミスをせず入賞を逃すことのないようにしっかりと技術を伝えていきたいと思いました。

白鳥 優斗 (Ch2)



令和4年度 若年者ものづくり 競技大会

▼フライス盤

▽出場 門間 匠 (M2-1)

私は、今回愛知県で行われた若年者ものづくり競技大会に出場しました。大会では、約30人の高校生が全国から集まり、私はその中で18位という結果に終わりました。今回の大会は、私にとって初のフライス盤の大会だったこともあり、緊張していたのか開始1時間で機械の操作をミスしてしまいました。しかし、そこから自分のペースに戻して課題はなんとか時間内に完成しました。この結果を見て、私は練習ではもってできていたのに本番では力を発揮できなかったと感じました。今回の大会では残念な結果に終わってしまいましたが、次の大会では今回の経験から自分で駄目だったところを改善し、力を発揮して良い結果で終わりたいです。

門間 匠 (M2-1)

第31回 宮城県高等学校 生徒活動成果発表会

▼奨励賞

「DNAからコメの品種を判別してみた」

発表者 結城 琴心 (Ch3)

工藤 翔太 (Ch3)

白鳥 優斗 (Ch2)

奥田 珠真 (Ch2)

▼奨励賞

「キノコを菌糸から栽培してみ

た」

発表者 堀籠 友太 (E2)

田中 廉人 (A2)

三浦 隼 (A2)

本田 政裕 (Ch2)

今年の研究活動は、春頃から先生の指導の下で始めました。

実験では、試料数がとても多く時間がかかって大変でした。電気泳動では、数回ゲルをやぶってしまったり、試料に不純物が入ってしまった結果がうまくでないこともありましたが、最後には結果を出せて良かったです。発表では、最後ということもあり緊張しましたが、無事に終わられて良かったです。

良い結果は残せませんでした。が、とても貴重な体験ができたと思います。この経験をこれからに生かしていけるように頑張りたいと思います。

結城 琴心 (Ch3)



第26回 スターリング テクノラリー

▼ホットウオーター

▽2位 徳江 圭太 (M2-1)

▼スターリングクラス3Vクラス

▽3位 徳江 圭太 (M2-1)

私は、今回のスターリングテクノラリーに初めて参加してみて、作品は本番でこれまで以上に良いものを作ることができました。結果で終わってしまいました。ですが大会を通じて得たものもあるので、来年再び大会に出場する時に生かし1位になれるようにこれから努力していきたいと思えます。さらに今回は数ある内のひとつのクラスの競技に出場したので、来年はまた別のクラスの競技に出場したいと思っています。

徳江 圭太 (M2-1)

柔道 63kg級 菊池悠菜さん 優勝おめでとう

新人大会

柔道

- 男子団体
- 予選リーグ
- 古川工業4-0白石工業
- 古川工業1-3柴田
- 古川工業4-1仙台高専名取
- 決勝トーナメント 準々決勝
- 古川工業0-5仙台育英
- ベスト8
- 女子団体
- 予選リーグ
- 古川工業1-0仙台育英
- 古川工業2-1名取
- 決勝トーナメント 準決勝
- 古川工業1-2柴田
- 第3位
- 個人戦
- 100kg級 第3位 高橋駿太郎
- 57kg級 第3位 阿部 未来
- 63kg級 優勝 菊池 悠菜



陸上競技

- 男子
- 100m
- 準決勝進出 齊藤 巧
- 400m
- 第3位 佐藤翔次郎
- 800m
- 準決勝進出 酒井 走和
- 1500m
- 第5位 酒井 走和
- 東北大会出場

- 4x100m R
- 準決勝進出 鈴木(悠)・佐藤・齊藤・鈴木(真)
- 4x400m R
- 準決勝進出 佐藤・酒井・鈴木(真)・齊藤
- 砲丸投
- 第3位 荒井 康汰
- 東北大会出場

- 女子
- 100m
- 予選 大類 詩
- 200m
- 予選 久次 慶子
- 準決勝進出 久次 慶子
- 400m
- 予選 久次 慶子
- 800m
- 予選 星 杏奈
- 1500m
- 予選 星 杏奈
- 予選 走幅跳 大類 詩
- 予選 和合4年東北高校新人陸上競技大会
- 400m
- 第5位 佐藤翔次郎
- 1500m
- 第10位 酒井 走和
- 砲丸投
- 第7位 荒井 康汰



サッカー

- 第101回全国高校サッカー選手権宮城県大会
- 1回戦
- 東北大会出場

- 古川工業1-4仙台大明成
- 令和4年度宮城県高等学校サッカー新人大会
- 2回戦
- 古川工業9-0鹿島台商
- 3回戦
- 古川工業1-3仙台台西

ハンドボール

- 1回戦
- 古川工業26-21富谷
- 2回戦
- 古川工業17-12仙台台東
- 準々決勝
- 古川工業14-32利府
- ベスト8

ラグビー

- (石巻・多賀城・宮城水産・気仙沼向洋との連合)
- 予選トーナメント
- 1回戦
- 古川工業19-12白石工業
- 2回戦
- 古川工業12-75利府
- 順位戦
- 古川工業21-7仙台高専広瀬
- 予選3位 決勝トーナメント出場

剣道

- 男子団体戦
- 予選リーグ
- 古川工業0-3仙台三
- 古川工業3-2宮城農業
- 男子個人戦
- 3回戦
- 和田 宗征
- 1回戦
- 小松 永和
- 女子個人戦
- 2回戦
- 保科来瑠美

卓球

- 男子学校対抗
- 1回戦
- 古川工業0-3古川黎明
- 女子学校対抗
- 1回戦
- 古川工業1-3涌谷

ソフトテニス

- 男子団体戦
- 1回戦
- 古川工業2-0仙台青陵
- 2回戦
- 古川工業2-0石巻好文館

- 3回戦
- 古川工業1-2東北生文大高
- 代表決定戦
- 古川工業2-0柴田
- 県インドア出場
- 女子団体戦
- 1回戦
- 古川工業2-1石巻
- 2回戦
- 古川工業0-2聖ウルスラ
- 男子個人戦
- 4回戦
- 阿部・梨崎
- ベスト16
- 県インドア出場
- 3回戦
- 大内・畠山
- 2回戦
- 加納・吉家
- 1回戦
- 矢内・掛地
- 鈴木(陽)・半杭
- 佐々木・鈴木(憂)

自転車競技

- トラック競技
- チームスプリント
- 3位
- 古川工業105-21中新田
- 加美農・松山
- 200mフライングタイムトライアル
- 7位
- 榎野 孝之
- 氏家 幹太
- 3km個人追い抜き
- 7位
- 榎野 孝之
- 氏家 幹太
- 4km速度競争
- 12位
- 佐藤 晃希
- 男子個人タイムトライアル
- 7位
- 榎野 孝之
- 氏家 幹太
- 5位
- 榎野 孝之
- 氏家 幹太
- 11位
- 氏家 幹太
- 氏家 幹太
- 10位
- 氏家 幹太
- 氏家 幹太
- 11位
- 氏家 幹太
- 氏家 幹太
- 12位
- 氏家 幹太
- 氏家 幹太
- 個人ロードレース(40km)
- 5位
- 榎野 孝之
- 氏家 幹太
- 氏家 幹太
- 3位
- 榎野 孝之
- 氏家 幹太
- 氏家 幹太
- 4位
- 榎野 孝之
- 氏家 幹太
- 氏家 幹太

- 学校対抗・総合成績
- 第3位
- バレーボール
- 第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会宮城県代表決定戦
- 1回戦
- 古川工業2-0登米総合産業
- 準々決勝
- 古川工業0-2仙台育英
- ベスト8

バスケットボール

- 男子
- 地区予選
- 古川工業60-67涌谷
- 古川工業20-0古川黎明
- 県新人大会出場
- 女子
- 地区予選
- 古川工業55-53古川黎明
- 古川工業34-61小田農林
- 古川工業105-21中新田
- 加美農・松山
- 古川工業45-42古川
- 県新人大会出場

水泳

- 50m自由形予選
- 7位
- 山内 遙人
- 三浦 大季
- 優摩
- 100m自由形予選
- 7位
- 佐々木愛斗
- 板垣 颯太
- 文仁
- 100m平泳ぎ予選
- 7位
- 山内 遙人
- 大登
- 100m背泳ぎ予選
- 7位
- 板垣 颯太
- 大登
- オープン3種目(50mバタフライ・背泳ぎ・平泳ぎ)
- 参加
- 菅原 大登
- 山内 遙人
- 三浦 大季
- 佐々木愛斗
- 板垣 颯太
- 中條 優摩
- 亀谷 文仁

野球

- 第75回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会
- 1回戦
- 古川工業8-0泉松陵
- 2回戦
- 古川工業0-3東北

書道部

- 第70回記念小中高児童生徒川開書道展
- 特選
- 山口菜々美
- 小川依璃花
- 金賞

- 銀賞
- 高橋 りあ
- 早坂 瑠維
- 鈴木 琉斗
- 門田 真弥
- 高野 ず帆
- 銅賞



写真部

- 大崎市民憲章フォトコンテスト
- 優秀賞
- 大場 瑞季
- 菅原 大河

演劇部

- 宮城県高等学校演劇コンクール
- 北東北地区大会
- 優良賞

ダンス部

- 第30回ダンスフェスティバル2022
- 出場
- 2年生チーム
- 1年生チーム

囲碁将棋部

- 全国高等学校将棋選手権宮城県予選大会
- 団体戦
- 1回戦
- 荒川・只埜・管藤
- 個人戦
- 1回戦
- 荒川 悠斗
- 2回戦
- 鎌田 凛欧
- 3回戦
- 管藤 魁人
- 金野 葵
- 田中 洸樹
- 高橋 慶吾
- 多田隼太郎
- 宮城県高等学校将棋新人戦
- 1回戦
- 高橋 慶吾
- 橋本 拓磨
- 多田隼太郎



吹奏楽部 定期コンサート

古川工業高等学校吹奏楽部第18回定期演奏会は11月6日14時より、美里町文化会館にて行われました。部員みんなで作った手作りの立て看板で観客をお迎えしました。少々太い文字や曲があったところは「愛嬌」さて「マーチスカイブルードリーム」で幕を開けました。11名とは思えない力強いサウンドです。1stステージはクラシックで「マードック」からの最後の「手紙」やコンクール地区大会で銀賞を受賞した「祈りは時の流れに輝く」を演奏。夏のコンクールより上達していることに、大きな成長を感じました。

ゲストステージはサクソフォンの名雪祥代さんとドラム奏者の村上晶星さんをゲストにお迎えし、「サマータイム」や「ティクファイブ」を演奏。素晴らしいアドリブに会場は盛り上がりました。また名雪さん作曲のオリジナル曲「ノスタルジー」では高校生とは思えないムードを醸し出していました。

そして2ndステージ。ゲームで有名なあのメロディー「ドラゴンクエスト」から「序曲」や「ジョジョの奇妙な冒険」そして最後は「千と千尋の神隠しメドレー」で温かい拍手に包まれました。アンコールでは再びゲストの方々と共演し「宝島」で盛大に幕を閉じました。

すべてが終わった静かなホールの中で、3年生が1、2年生へ感謝のサプライズ演奏をしました。ある生徒が最後に言った後輩への言葉、「部活があるから学校に来るのが楽しかった。」これは高校生活の宝物です。この瞬間があるからやってきて良かったと思える、第18回定期演奏会でした。

(吹奏楽部顧問 佐々木美香)

